

ボランティアをしたい人と
募集している人をつなぐ

みんなのボランティア情報誌

月刊

ボラナビ

2009年

8 No.132
月号

無料 自由に
お持ち帰りください

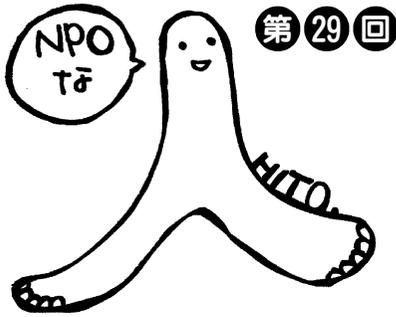
今月の表紙イラスト

千葉在住のイラストレーター
あなたさんにご提供いただきました。
(<http://ameblo.jp/blogatata/>)
表紙のイラスト
募集中

OB・OGコラム
NPOな人

札幌V.O代表 杉森洋子さん
泣いた！笑った！中国吉林省の人々と…

北海道のNPO法人認証数
1,502法人
(2009年5月末現在)



.....

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO ぽ人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

.....



著者 NPO 法人 札幌 VO 代表
杉森 洋子 (すぎもり ようこ)

1952 年黒松内町生まれ。宝塚歌劇団出身の祖母の影響で音楽と出会う。中学 3 年の転校を機に人生と向き合う貴重な体験をする。オリジナルテープ 1 本、CD 3 枚を製作。生涯メッセージアーティストでありたい。料理人の長男とホームページを制作を手がける長女の 3 人暮らし。

大自然から得たもの。そして都会へ…

青い空、満天の星空、緑の山々、流れる川、私が生まれ育った黒松内は空気の綺麗な自然豊かな町でした。黒松内より更にひと山、奥に入った「中の川」が私の故郷です。バイクで子グマをはねたとか山菜採りに行って襲われたとか、とかくグマ話には事欠かない超ド田舎でしたが、どんな名画よりも美しい自然がありました。春は小川でカエルやイモリが卵を産み、野原いっぱいタンポポの花が咲きました。夏の夜は、ヤツメウナギが産卵のため一つの穴に何十匹もがうごめき、秋になると山の木の実がたわわに実り、冬は山スキーに明け暮れる。春夏秋冬、朝から晩まで、兄弟 4 人はとにかく野山を駆け回り、自然の中で遊んで過ごしました。サイロでトウモロコシ踏みをしたり、カラサオで豆の莢(さや)むきをするなどの仕事も、遊びの一部でした。

そんな田舎暮らしを満喫していた私に、突然、転校話が降って沸いたのは中学 3 年の春のこと。私は叔母と共に千葉県柏市に住むことになりました。ド田舎から都会へ、複式クラスからマンモス校へ。たくさんの人に慣れることから学校生活は始まりました。教科書も学習進度も全く違う戸惑いの中、転校の翌日に行われた数学のテストは 9 点、そして一週間後の中間テストは学年ビリから 3 番目。廊下に張り出された結果に愕然となる最悪のスタートでした。焦りと戸惑いは高校受験の日まで続き、合格発表の日、合否を見に行った先生が受験番号を見落とし、私に不合格を通知するというおまけ付きで幕を閉じました。「人生で最も辛かった 1 年間は？」と聞かれたら、私は迷いなく中学 3 年の時と答えるでしょう。何もできなかった一年間でしたが、13 年間の田舎暮らしが良かったのか、何があっても結構元気で、「私には明るい未来がある」と勝手に思っていたかなりの能天気人間でした。努力と根性とは無縁の中学校生活。でも、今の私の原点はそこにあった、と今は思えます。

希望の種

東京での商社勤務、出産を経て、子ども2人と共に札幌に転居しました。中学に入学した息子が「学校って何じゃ?」と違和感を感じる中、「新しい学校作り」の文字を新聞の片隅に見つけ、訪ねたのが、当時、北24条にあった「札幌自由が丘学園」でした。そこで手がけた自由が丘支援ライブや演劇製作が「何かを作る」を学んだ始まりでした。数年後に開設したフリースクールで私は表現科を受け持ち、子どもたちとの関わりがスタートしました。子どもたちに最高の笑顔を!—これが私の思いでした。最初の計画はオリジナルテープ作りと年に一回のライブでした。生徒みんなが書いた黒板いっぱいの詩は、10ヵ月後に、オリジナル曲「なかまたちの歌」となりました。みんなでスタジオに入り録音したところ、歌も演奏もとても下手でしたが大きな達成感がありました。そしてこの歌は、子どもたちのライブで必ずエンディングとして歌われました。

1996年12月、私は約3年間お世話になった自由が丘を去り、札幌VOを設立しました。自由が丘での目標は「自分の名前を言える人間になろう」でしたが、VOはそこから更に発展し「責任を持って生きる人間になろう」をテーマに掲げました。社会において「必要である人間」を意識しました。教員資格者1人、情報処理技術者1人、そして私、とスタッフ3人のスタートでした。廃屋の修理とペンキ塗りから始まったVOは、たびたび起こる雨漏りにもめげず、日々楽器の音が鳴り響く、とても賑やかな場所となりました。翌年、NHK青春メッセージの北海道代表となりました。オリジナルテープを毎年製作し、みんなで販売しました。呼ばれたライブは全部行きました。ライブ会場は、河川敷や公園、農園、福祉施設、学校、病院、ホテル、倉庫などバラエティ豊か。様々なアクシデントにもめげずに歌いました。

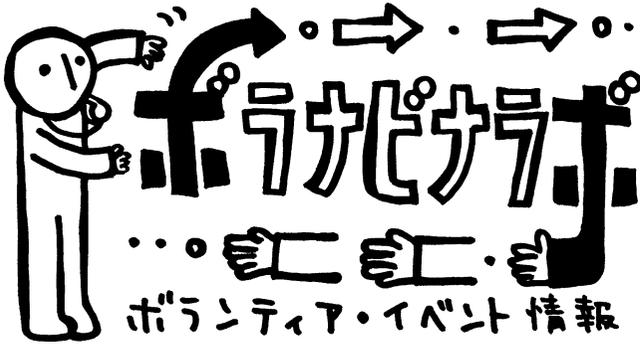
ビルの老朽化が進み、3年後に現在の場所に引っ越し、NPO法人格を取得。「精神的・社会的自立」を一番に掲げ、働くプログラムを導入するなど、VOは新しいスタートを切りました。様々な企業や地域の方の協力を得ることができました。中でも、本郷通商店街のYOSAKOI警備の仕事は、青年たちの楽しみの一つとなっています。また「音楽でのまちおこし」も掲げ、地域のイベント参加や道南フリースクール巡り、中標津児童館巡りなど、地方ライブも数年間行いました。全ては自立を掲げたプログラムでした。そして昨年9月、青年たちの実習施設も兼ねたコミュニティカフェ「SAPA」をオープン。同時に、青年たちは地域興し新聞「ボ・ランチ」の発行を始め、現在菊水銀座商店街記録誌作りにも取り組んでいます。



子どもたちと音楽活動を楽しむ
(筆者は左、2006年撮影)

■■ NPO 法人札幌 VO ■■■■

札幌市白石区菊水4条1丁目4-15 Eメール sugimori@sapporo-vo.com
TEL・FAX: 011-821-6063 ホームページ <http://www.sapporo-vo.com/>



情報をお待ちしています

ホームページの入稿フォームをご利用ください。

- ボラナビ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>
- ※インターネット環境が無い方は、FAXや郵便でお送りください。

締切は毎月25日。次回は8月25日締切→10月号掲載です。

掲載情報のご利用にあたり

- 情報の詳細は各団体にお問い合わせください。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。
- 思いやりをもって活動しましょう。

随時 30代男性の介助をしてみませんか？

はじめまして。岡本雅樹と申します。年齢は31歳です。生まれも育ちも札幌です。私は、筋ジストロフィー症という名の障がいがあり、手足が使えず生活すべてに介助が必要な重度障がい者です。日中はNPO法人自立生活センターさっぽろという会社で障がい者の自立支援とカウンセラーの仕事をしています。普段は電動車いすを使いながらホームヘルパー制度を活用し10年前から一人暮らしをしています。しかし、札幌のヘルパー制度では私の生活のすべてを支えることができません。月に100時間ほど介助の手が足りないのです。ほんの少しでかまいませんので、あなたのお時間を貸していただけませんか。関心のある方はお問い合わせください。私は人の話を聞くことやカラオケに行き歌うことが好きです。ボランティアは、男性を希望します。

- 日時／相談後、決定 ● 場所／自宅（札幌市白石区栄通）や職場（白石区南郷通）など
- 内容／炊事、洗濯、そうじ（窓拭きやトイレ掃除など）、着替え、トイレの手伝い、お風呂の手伝い、パソコンの介助、外出や買い物の付き添い、移乗（ベッドから車いす、車いすからベッド）、通勤介助など
- お問い合わせ／岡本 携帯：070-6600-9254 Eメール taro0312@wm.pdx.ne.jp

金 障がい者向けパソコン教室の先生募集

クラブハウスコロポックルは、高次脳機能障がい者を支援している事業所です。毎週金曜日に行っているパソコン教室で、利用者にパソコンを教えてください方を募集しています。障がい者の方にパソコン操作を教える活動ですが、基本的なパソコン操作ができれば大丈夫です。これまで、ボランティア経験がない方も歓迎します。興味のある方、ご連絡ください。

- 活動日／毎週金曜日 10：00～12：00 ● 活動場所／クラブハウスコロポックル
- 交通機関／地下鉄東豊線「福住駅」より徒歩15分。車での通所も可。 ● 謝礼／交通費
- お問い合わせ／NPO法人コロポックルさっぽろ クラブハウスコロポックル〈担当：尾中〉
Eメール koropokkuru@mail.goo.ne.jp TEL：011-858-5600 FAX：011-858-5696
札幌市豊平区月寒東1条17丁目5-39

火 水泳補助のボランティア募集

水泳を通じて視覚障がい者に健康増進を促す札幌市視覚障害者水泳友の会「かっぱの会」では、ボランティアを募集をしています。内容は遊泳の補助や誘導、館内の誘導、大会参加時の補助などです。できる範囲の活動で構いませんので、お気軽にお問い合わせください。

- 日時／毎週火曜日 18：00～20：00 ● 場所／平岸プール（札幌市豊平区平岸5条14丁目）
- 交通機関／地下鉄南北線「南平岸駅」下車徒歩7分
- その他／ボランティア保険費用、プール入館料は不要ですが、交通費は自己負担になります
- お問い合わせ／かっぱの会〈担当：酒井〉 携帯：090-6999-5662

随時 少年たちの友だちになりませんか

札幌市 BBS (Big Brothers and Sisters Movement) 会」は更生保護を目的に法務省保護観察所などと連携した青少年ボランティア団体です。現在、非行に走ってしまった少年少女の良き兄・姉・友達の立場で、一緒に立ち直りを支える活動をしてくれる 18～35 歳位までの方 (学生可) を募集中です。活動内容は、少年たちの友達となり一緒に遊んだり悩みを聞く「ともだち活動」、少年院・更生保護施設に訪問してレクリエーションを行う活動などです。研修も行っていますので、特別な知識や経験がなくても大歓迎です。少しでも関心を持った方はお気軽にご連絡ください!

- 場所/札幌市内及び近郊 ●日時/木・日曜日
- お問合せ/札幌市 BBS 企画調整課 BBS 担当
札幌市中央区大通西 12 丁目 札幌第三合同庁舎 6 階 札幌保護観察所 TEL: 011-261-9225
Eメール sapporoshi.bbs.1953@gmail.com

随時 一緒にネコの世話をしませんか

保護された多くのネコを飼っているお宅で、お手伝いするボランティア団体「猫といつまでも」は、新しい仲間を求めています。ボランティアの内容は、エサやりや部屋の掃除、トイレの取替えなどです。週に 1 度でも 10 日に 1 度でも時間の空いている時で結構です。ネコ好きな方を募集します。当団体ではエサ代など実費のみでネコの一時的な預かりもしています。

- 日時/9:00 頃から 2～3 時間 (昼からでも OK です!) ●場所/札幌市白石区平和通
- お問合せ/猫といつまでも <担当: 三浦>
TEL: 011-846-0414 (留守電になっている場合は連絡先を残してください折り返しお電話します)

8/2
(日)

託児ボランティア募集

「障がいをもつ子どもの親」の聞きあう時間」では 8 月 2 日に開催する Play day (プレイ・デイ) で一緒に遊んでくれるボランティアを募集しています。普段は子どもと親は別々の時間を過ごしていますが、Play day はボランティアの助けを借りながら、子どもと親と一緒に過ごします。連絡をお待ちしています。

* 9 月以降も毎月 1 回・日曜日エルプラザ (札幌市北区北 8 西 3) にて、同じ時間帯で活動しており、託児ボランティアも引き続き募集しています。

- 日時/8 月 2 日 (日) 14:00～17:00
- 場所/札幌市西区の保育園 (詳細は担当者までお問い合わせください)
- お問合せ/「障がいをもつ子どもの親」の聞きあう時間 TEL・FAX: 011-642-5425 <担当: 柏崎>
Eメール angel.8221-amen@ezweb.ne.jp <担当: 堀>

ハンド・フットケア教室 癒しとぬくもりのケア

無料体験
レッスン有

(癒しとぬくもりのケア)は、オイルを使って手と足を温もりの手でさすってなであげる優しい手当ての手技です。手足を通して、心に触れるケアであり、肌と肌と触れあう事によってコミュニケーションが取りやすくなります。むくみの軽減や手足先がいつも冷たい方、筋肉の抱縮を和らげるなど、多方面に利用されています。

日 時/毎月第 2・第 4 土曜日 13:00～15:00 (2 時間/回 5 回)
会 場/札幌市中央区南 2 条西 6 丁目 狸小路プラザハウス 2 階
受講料/35,000 円 (教材・修了証書代含む)

NPO 法人 日本ヒーリングケア協会・ヒーリングスクール札幌 代表: 男沢(おさわ)千恵子
TEL: 011-824-3848 FAX: 011-824-3844
ホームページ <http://www.j-hca.jp/> Eメール sapporo@jhca.net

登録ヘルパー募集

興味のある方 ぜひともお気軽に応募ください!

急募

- 資 格/ホームヘルパー 2 級以上、未経験者大歓迎 35 歳以上
夜間は年齢不問
運転免許必須 南区在住の方 (周辺の方も応相談)
- 勤務時間/応相談 昼間、深夜相談可
- 給 与/時給 930 円 (交通費 400 円、深夜手当などの諸手当有り)
- 勤務場所/南区とその周辺
- 応募方法/履歴書を当事業所まで郵送するか下記までご連絡下さい。

NPO 法人せせらぎ ヘルパーステーションせせらぎ
〒005-0804 札幌市南区川沿 4 条 3 丁目 4-9 フラワーハイム 102 号
TEL: (011)572-7810 FAX: (011)572-7840

9/4
(金) 締

イベントのお手伝い募集

知的障害者通所授産施設「ていね・さくら館」では、9月に開催する「さくら感謝祭」を手伝ってくださる方を求めています。活動は駐車場での誘導やテント張り、調理、販売などです。日時は相談に応じます。

- 日時・内容／9月11日(金)準備、12日(土)祭り当日、14日(月)後片付け
- 場所／ていね・さくら館(札幌市手稲区前田3条7丁目4-24)
- 交通機関／JR「稲積公園駅」より徒歩約15分またはJRバス「稲積公園前」より徒歩10分
- 謝礼／特製パンセット。午前と午後をまたがってお手伝いいただける方は昼食
- お問合せ／社会福祉法人さくら協働福祉会知的障害者通所授産施設ていね・さくら館 <担当: 富樫>
Eメール sakura14@crux.ocn.ne.jp TEL: 011-686-8011 FAX: 011-686-8012



随時

高齢者や障がい者の方々のくらしをサポートします

どさんこ・くらしサポート NPO 法人あぐりは、高齢者や障がい者、生活保護受給者の方の暮らしやすさを考え、サポートする非営利で活動する団体です。メンバーには介護福祉士をはじめホームヘルパー、看護師、美容師、教員のほか、ケアマネージャーなど相談業務経験者もあり、食事の配膳や安否確認、引越しの相談など幅広い相談を受け付ける窓口を設けています。住まいの斡旋から食事の配膳、安否確認、引越しの相談などどこへ悩みを打ち明ければよいか分からないことも、メンバーが直接、または仲介となって解決できたらと思っています。

- 日時／月～土曜日 9:00～17:00 (要確認)
- 有償ボランティアの内容／安否確認(電話: 1,500円/月7回、訪問: 500円/1回) 出張美容(カット: 1,200～1,700円) など
- お問合せ／どさんこ・くらしサポート NPO 法人あぐり <担当: 松原> 札幌市豊平区西岡4条9丁目1-26
TEL: 011-303-9188 FAX: 011-303-9187

第1・3土

一緒に楽しくゴスペルを歌って、ボランティアしませんか?

2007年から福祉施設等でゴスペルコンサートを開催しているボランティアグループ「L.U.V. in JESUS (ラブ イン ジーザス)」は、新規メンバーを募集しています。ゴスペル(宗教歌)には聴く側のみならず、歌う側をも癒す力があります。ボイストレーニングの基本から講師が教えてくれます。年齢不問。英語の不得意な方も初めての方も大歓迎!! ギターなどの楽器演奏を希望される方も募集中です。

- 練習日時／基本は第1・第3週土曜日 18:30～21:00 (月によって変更の場合がございます)
- 練習場所／札幌市北区北18条西5丁目 北高会館ノースエーム
- 交通機関／地下鉄南北線「北18条駅」より徒歩3分 ●参加費／入会金なし、月会費2,000円
- お問合せ／L.U.V. in JESUS (ラブ イン ジーザス) <担当: 堀> 携帯: 090-2059-7054
Eメール holy-beauty-jesus@softbank.ne.jp ホームページ <http://luv-in-jesus.jp/>

北海道公安委員会指定 「犯罪被害者等早期援助団体」		40年間継続の相談事業・研修事業は、日本精神衛生学会賞受賞・札幌市長感謝状		
社団法人 北海道家庭生活総合カウンセリングセンター		カウンセリング 研修講座 3級夜間部 受講生募集		
相談事業 (相談無料)	月～金 10～16時 被害者相談	電話番号 011-232-8740	19課目全124時間 カウンセリングの原理・心理学・ユーモアと癒し・社会心理学・発達心理学・臨床心理学・教育心理学・教育原理・家族法・児童文学から見たカウンセリング 他 8月17日(月)・18時15分開講 道民カレッジ連携講座 受講料 45,150円(分割可) 資料代・消費税込み 定員70名 期間 8月17日から1月下旬、毎週 月曜・水曜・金曜 (祝日は除く) 時間 開始 18時15分 終了 20時15分 場所 かでる研修室 ※ 詳細は、お問い合わせ下さい。(9時～20時、土曜は18時まで)	
	カウンセリングセンター相談窓口 電話番号			
	家庭生活電話相談 (チャイルド相談)	月～土 10時～16時		011-232-1956 011-261-0811 011-251-5394
	面接相談(予約制)	10時～16時		011-251-6408
家庭生活カウンセラーの認定資格取得には、二級・一級を受講し認定が必要です。*カウンセラーの資格は、国家資格にはありません。				
住所 中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル(かでる27) 5階 Tel 251-6408 Fax 271-5068 http://www.counseling.or.jp				

随時

歌をうたって自分も元気に! みんなも元気に!

懐かしい歌をうたって活動しているボランティアコーラスグループです。最近気持ちが落ち込みやすい、体力がなくなってきたと感じる方にもおすすめです。施設を訪ねて高齢者の喜ぶ手遊びや踊りなどもしており、ことしは9月の全国健康福祉祭「ねんりんピック」への出演も決まっています。歌にあわせた小道具を作ることもあります。歌うことが好きな方ならどなたでも年齢に関係なくご参加ください。音とりができる方、大歓迎です。

- 練習日時/木曜日 13:00~15:00
- 場所/サン文化教室第4教室(札幌市中央区北3条西28丁目2-1)
- 交通機関/地下鉄東西線「西28丁目駅」<3番出口>直結
- 運営費/月4,000円
- お問合せ/ボランティア合唱団アンサンブル・フローラ<担当: 桧山> TEL・FAX: 011-842-1441

水~金

夏のカーリング、ペタンクをしてみませんか。

私たちはフランス発祥のマイナースポーツ「ペタンク」を行っています。ペタンクは「夏のカーリング」とも言われ、数メートル先の目標に鉄の球を近づける、という一見単純ながらも非常にスリリングなスポーツです。当会は1999年の北海道ペタンクリーグを始まりとし、2007年に現在の名称となり、ペタンクの普及活動を継続させています。

メンバーは約50人、小学生から80歳を超えた方、在札の外国人の方まで幅広い参加者層で構成されており、世代を超え、ひとつのプレーに笑い、また褒め称えあいながら、楽しんでおります。日本では高齢者向けのスポーツというイメージの強いペタンクですが、当会では大学生チームが北海道予選を突破し全国大会に出場するなど、若い世代も中心となって活動しております。参加希望の方はお気軽にお問い合わせください。

- ペタンク練習日時/毎週水~金曜日 13:00~
- 場所/月寒五区公園(札幌市豊平区月寒東1条10丁目)
- その他/お問い合わせがあったときや練習会、大会の合間に随時説明会を開催します。動きやすい格好とタオルを用意していただければ、そのほか必要な用具はこちらで用意いたします。
- 主催・お問合せ/JPBU北海道(日本ペタンク・ブール連合北海道)<担当: 五十嵐>
Eメール jpbu-hokkaido@kh.whitesnow.jp 携帯: 090-6694-9148

随時

国内外のワークキャンプや中長期ボランティアの参加者を募集

“カラフルでヘルシーな地球社会”づくりを目指し、国内外でワークキャンプや中長期ボランティアを行うNPO法人NICE(ナイス)は各活動の参加者を募集しています。ワークキャンプとは世界中から集まった仲間と寝食をともにしながら地域の人たちと行うボランティアで、環境保護や福祉、農業、村おこしなど各地域の特色あるプロジェクトに取り組んでいます。ボランティアワークにとどまらず自炊による食事、夜間のワークショップの実施など人間的成長もかなえるワークキャンプは現在、世界的広がりを見せています。参加者がワークキャンプや国際ボランティア活動に興味を抱いたきっかけは「国際ボランティアをしてみたい」や「世界の若者と友達になり、異文化交流をしたい」「外国語がうまくなりしたい」「環境・福祉・開発等の問題を学びたい」などさまざまです。ワークキャンプの期間は2~3週間で海外へは世界98カ国3000カ所に派遣。2ヵ月以上にわたる中長期ボランティアも世界27カ国へと派遣しています。

国内では、各地でワークキャンプや中長期ボランティアを受け入れており、きっとあなたにぴったりの活動が見つかるはずです。参加者の不安を解消するため、体験談&説明会も開催しています。みなさんが一步を踏み出すお手伝いをします。各プログラムの詳細はホームページでご確認ください。

- お問合せ/NPO法人NICE全国事務局 Eメール nice@nice1.gr.jp
TEL: 03-3358-7140(月~金 10:00~12:30、13:30~18:00)
FAX: 03-3358-7149 ホームページ <http://nice1.gr.jp> 新宿区新宿2-1-14 エレメンツ新宿ビル401
*業務上、電話でのお問い合わせをお願いします。お申し込みの際は、知り方の欄に「ボラナビ」とお書きください。

平日

子どもと遊ぶボランティア募集

山鼻おれんじ児童育成会では子どもたちと遊んでくれるボランティアを求めています。現在、当育成会には小学校1年生から3年生までの子どもたちがいます。近郊にお住まいで、元気に外遊びができる方をお願いします。

- 日時／月～金曜日 14:00～17:00 (応相談)
- 交通機関／じょうてつバス南4・南54「南21条西11丁目」下車 ●その他／交通費支給
- お問合せ／山鼻おれんじ児童育成会 <担当: 中山> TEL・FAX: 011-512-2383
札幌市中央区南21条西8丁目1-2 ノーランド山鼻 109

随時

ローターアクトクラブの一員になりませんか

ローターアクトクラブは新しい仲間を求めています。当クラブはロータリークラブが提唱している組織で、18～30歳までの青年男女が知識や技能を高めるとともに地域社会におけるニーズへの取り組み、親睦と奉仕活動を通じて、人々のあいだに信頼関係を推進する機会を提供しています。当クラブは、社会福祉施設や養護施設を定期的に訪問し、交流を行うほかイベントの手伝いなどもしております。また、会員同士の交流を深めるために温泉交流会や、料理例会などの楽しいイベントもたくさん企画しております。ローターアクトクラブは世界160カ国にあり、日本だけでもそのクラブ数は500を超えクラブ同士や地域との交流を行っています。一緒に活動しませんか？見学だけでも、大歓迎です。

- 日時／定例ミーティングを実施 ●場所／エルプラザ (札幌市中央区北8条西3丁目)
- 交通機関／地下鉄南北線・東豊線「さっぽろ駅」、JR「札幌駅」下車
- お問合せ／札幌南ローターアクトクラブ<担当: 木村> 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902号室
Eメール konan-rotaract@hotmail.co.jp TEL: 011-231-1297

8/4
(火)

イヌを助けるボランティア募集

「わんちゃんを助けてください」。160匹以上の捨てイヌが石狩市厚田の山の中で保護されています。イヌの数が増えて住環境が劣悪化しています。イヌの命を放っておくことはできません。NPO法人北海道 OFFDAY (オフ・デイ) プロジェクトでは、この施設で定期的に掃除やイヌの散歩をおこなっています。一緒にやってくれるボランティアスタッフはいませんか。またイヌの新しい飼い主も随時探しています。詳細はお問い合わせください。

- 集合日時・場所／8月4日(火) 9:00
NPO法人北海道 OFFDAY プロジェクト事務局前 (札幌市中央区南1条西1丁目16-4 シルキービル)
- 場所／石狩市厚田区嶺泊 ●その他／昼食付。現地集合可
- お問合せ／NPO法人北海道 OFFDAY プロジェクト事務局 <担当: 中山> Eメール offday@woodnote.jp
携帯: 090-8425-6002 ホームページ <http://woodnote.jp/offday>



平成21年度
NGO相談員

北海道のNPO・NGOの 相談業務承ります！

(財)北海道国際交流センター (HIF) は道南を中心にホームステイ、国際交流や地球環境、NPO・NGOサポートなどの活動をしている団体です。2009年度の外務省NGO相談員です。北海道全域の相談業務に対応するため、HIF札幌デスクを開設しています。よりきめ細かい相談や出張サービス (いずれも無料) を承ります。

詳しくは、札幌デスク NPO法人ボラナビ倶楽部 または
(財)北海道国際交流センター (HIF)
TEL: 0138-22-0770 FAX: 0138-22-0660
Eメール info@hif.or.jp ホームページ <http://www.hif.or.jp>



土・日

一緒に活動しませんか

私たちは北海学園大学のボランティアサークルです。奉仕の実践にチャレンジし、どんな人とも温かい関係を築くことを目指す! というビジョンのもとに、大学周辺の小学生や、地域の方々との交流を大切にしています。主な活動内容は、毎月の地域の清掃活動、小学生を中心とした子どもたちとのレク活動などです。清掃活動やレクは全て自分たちで発案、準備、実行しています。過去には科学実験や遠足、クッキング、夏・冬のキャンプなどを行いました。また、「NPO 法人北海道海浜美化を進める会」や、「北海道市民環境ネットワーク」と共同で不定期に活動を行っています。年齢・性別等は不問です! やる気のある方歓迎します。子どもが好き、ゴミ拾いしたい!、レク活動を通して人とふれあいたい! など、ぜひお気軽にご連絡ください。

- 日時/土・日曜日
- 場所/北海学園大学など
- 交通機関/地下鉄東豊線「学園前駅」〈3番出口〉直結
- お問合せ/ボランティアネットPコネクション〈担当:東田〉
Eメール insanity.of.youth@gmail.com ホームページ <http://pconne.web.fc2.com/>

随時

図書に係るボランティア募集

財団法人ふきのとう文庫は、長期入院や障がいがある子どもたちに本に親しんでもらうためのさまざまな活動をしています。「布の本」は、障がいのある子どもたちのために作られましたが、最近は障がい児・健全児を問わず、優れた絵本、遊具として認められてきています。拡大写本などの作成も手がけており、一緒に活動して下さる方を求めています。やってみたいという気持ちがあれば、経験がなくても大丈夫です。見学は、図書・拡大・布の各ボランティアが集まる火曜日をお願いします。

- 日時/こども図書館開館日:日・火曜日。ボランティア活動日:日・月・火・水曜日(図書は日・火曜日。拡大写本は毎週火曜日。布の本は月・火・水曜日) 10:00~15:00 休館日:木・金・土曜日
- 場所/ふきのとう子ども図書館(札幌市西区平和 325番地)
- 交通機関/JR「琴似駅」または地下鉄「琴似駅前」・「発寒南駅」より「平和の滝」行き終点「平和の滝」下車。駐車場あり。
- お問合せ/財団法人ふきのとう文庫
Eメール fukinotoubunko@ceres.ocn.ne.jp TEL・FAX:011-665-4839 ホームページ <http://fukinotou.org>



~NPOのちよつとした疑問にお答えします。~

Q NPO法人の法人名を変更することは可能でしょうか。また、どのような手続きが必要でしょうか。

- **A** 名称変更は可能です。いかなる名称で活動するかは、当該NPO法人が自由に決めることができます。名称変更の手続きとしては、法人の名称は定款記載事項ですので、定款変更のための社員総会決議が必要です。また、名称変更の定款変更を行った場合、所轄庁に対して、定款変更の認証手続きが必要となります。さらに、NPO法人の名称は登記事項ですので、名称の変更登記を行う必要があります。
- 下矢洋貴 弁護士(佐々木総合法律事務所 TEL:011-261-8455)

随時

大型車（トラック・バスなど）の運転ボランティアを引き受けます！

札幌運転ボランティアの会では、ボランティア団体や国際交流団体、NPO などが、イベントの開催や物資の移送、視察旅行などを行う際のトラックやバスなどの運転を引き受けます。いわば、ボランティア活動のためのボランティアです。当会は、プロドライバーや、大型二種免許を所持する仲間数人で運営しています。トラックやバスなどの車両は所持していません。ご利用団体でご用意いただくか、レンタカーの利用となります。レンタカーについては業者を紹介することができます。法令により、トラックは4トンまで、マイクロバスは29人乗りまでの大きさとなっています。これまで、障がい者を含めた方の旅行を始め、スポーツ少年団の試合遠征、留学生との交流旅行会、海外からお客様を招待しての交流集会、NPOのイベント時のステージセット搬送などを行ってきました。詳細はお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。メンバーの本業との兼ね合いもありますので、予定が決まりましたらお早めにお問い合わせください。

- 活動地域／道内
- お問合せ／札幌運転ボランティアの会〈担当：小川〉
Eメール ogwm@kobej.zzn.com
ホームページ <http://drivers.ongaeshi.biz/>

随時

エイズ孤児に食べ物を！

ボランティア団体 Peace Production (ピースプロダクション)では大切な両親をエイズで亡くした孤児たち60人が過ごす「チルド・オブ・ホープ孤児院」(首都カンパラ市内、ムニョニョ地区)の手作りストラップを販売しています。孤児たち手作りのストラップは11個の収益金で子ども一人、1ヶ月分の食費になります。皆様の温かいお心で、この子どもたちを支えていただけませんか。



- ストラップの代金／1個 500円(送料別途)
- お問合せ・お申込み／Peace Production〈担当：山岸〉
Eメール peace-s@jcom.home.ne.jp TEL: 011-822-9504



～NPOのちよつとした疑問にお答えします。～

Q 販売用の自然食品(仕入価額1万円、販売価額2万円)を町内会のお祭りに提供したり、得意先等にお祝いなどとして持参することがあります。これらの場合、会計上どのように処理したらいいのでしょうか？

- **A** 町内会への自社商品の提供は、原則として、寄付金1万円/仕入(又は商品)1万円とし、仕入価額(原価)で仕訳します。但し、商品の展示や団体の広告宣伝等を目的に提供したものであれば、広告宣伝費となる場合もあるでしょう。また、得意先等へお祝いとして自社商品を持参した場合には、接待交際費として仕訳することになるでしょう。このように現物での寄付などの場合には、現金預金が増減しないことから仕訳が漏れてしまうことがありますので、ご注意ください。
- 瀧谷和隆(瀧谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com)

常時

アルミ缶の回収にご協力を!

精神に障がいをもつ利用者が収入を得るために様々な作業をするなか、資源ごみとして処理しているアルミ缶を回収しております。持ち込みも歓迎します。アルミ缶置き場がありますので、開所時間外は、お手数ですが、そちらへ置いていってください。詳細はお問い合わせください。

- 日時/月～金曜日 9:00～18:00
- お問合せ/NPO 法人「ひまわり会」〈担当:北澤〉 Eメール himawari@am.wakwak.com
TEL:011-813-5999 FAX:011-813-6299 札幌市豊平区美園2条6丁目6-15

月～金

施設や作業所でのボランティア募集

社会福祉法人草の実会の活動場所は、札幌市内4ヶ所にあり、知的ハンディのある方が作業を行っています。一緒に手芸の仕上げや木工のみがきをしてくれるボランティアを募集します。見学だけでもOKです。お気軽にお電話ください。

- 名称・場所・交通機関・内容/
 - 草の実平岸の里(札幌市豊平区平岸4条17丁目6-6) 地下鉄南北線「南平岸駅」下車徒歩10分
下請け作業や手芸(あじろ)の仕上げ、紙の製品化のお手伝い、プール介助他
 - 便利屋くれよん(札幌市豊平区美園12条6丁目4-1) 地下鉄東西線「美園駅」下車徒歩10分
織りの仕上げや利用者さんと楽しく過ごしてくれる方
 - 草の実工房もく(札幌市南区盤渓216-1)
地下鉄東西線「円山公園駅」から盤渓バス「盤渓スキー場」下車徒歩15分
木工のみがき仕上げなど
 - リトルローズ(札幌市中央区南14条西12丁目2-22) 市電「西線14条」下車徒歩5分
手芸の仕上げや利用者さんと楽しく過ごせる方
- 日時/月～金曜日 9:30～16:00
- お問合せ/社会福祉法人草の実会「草の実平岸の里」ボランティア係〈担当:堤・佐藤・松本〉
TEL:011-817-9080 FAX:011-817-9899



▼応募の数も増えてきています。文章と同時に
**載せている写真も好評の
よう**です。

▼**募集原稿にイラストを入
れる**と読者が楽しめるし、イメージしやすい
と思う。

▼**障がい児のキャンプ**に感動
し、会に加入して長く活動してくださる人が増え
ている。

▼問い合わせの数は多くはないが**意欲の
ある人が多い**と思いました。近郊の方
希望と入れたらよかったです。

▼何度か募集記事を出したが、問い合わせが少な
く定着にも至らなかった。今回、**原稿の内
容を具体的に書いた**ことで、た
くさんの方からご連絡をいただき驚いています。

ボラナビに情報を掲載
した方からのご意見、
ご感想を紹介するコー
ナーです。

おひろフォーメーション mini-information "minformation"

期間	タイトル	時間・場所	内 容
8/8 (土)	生き生き 福祉レクのつどい シニア参加者大歓迎	9:00~12:00 社会福祉総合センター 5階大研修室 (札幌市中央区 大通西 19)	札幌レクリエーション協会と福祉レクリエーション委員会では、病院にいながらも楽しみを見つけるお手伝いをしようときざまなレクリエーションを開催しています。今回は車いすでも楽しむことができる「スポーツ吹き矢」と、いすに座ったままでのレクダンス、簡単なフォークダンスを体験します。スポーツ吹き矢は日本スポーツ吹き矢協会はまなす支部の相坂誠一郎さんが、レクダンス「時の流れに身を任せ」はフォークダンス担当の渡辺暉子さんが講師を務めます。施設関係者をはじめ、レク指導者、高齢者、福祉やニュースポーツに興味があり体験したい方など大歓迎です。汗を拭くタオル、水筒はご持参ください。先着 50 人のためお早めにお申し込みを。 参加費 500 円 (スポーツ保険含)。 ☎福祉レクリエーション委員会 <杉本> TEL・FAX: 011-694-0726 携帯: 090-1385-3385
8/22(土)・ 23(日)	日本語教師養成課程 の講座説明会・公開 講義	22 日 東京 (文化会館)、 23 日 大阪 (大阪府教育 会館たかつガーデン) いずれも開場 13:40、 開始 14:00~	英国国際教育研究所所長が来日し、大学院日本語教育学研究科 日本語教師養成課程の講座説明会と、同研究所がロンドンで開講する公開講義「教えるための日本語分析の視点」を開催します。説明会では、講座内容のほか資格・就職サポート、出願手続き、卒業生や日本語学習者からのメッセージを披露。現地での学生生活や授業風景をビデオなどで紹介します。終了後は個別での英国留学相談会を実施。ご家族やお友達との参加も可能です。参加費無料・要予約。 ☎ICJ 国際教育インフォメーションセンター・ジャパン (IIEI 英国国際教育研究所・日本事務局) Eメール info@edu-icj.com TEL: 03-5940-0506 FAX: 03-5940-0507 ホームページ http://www.iiei.org.uk
8/28 (金)	定例大人の おはなし会	11:00~12:00 山の手図書館 2 階 多目的室 (札幌市西区 山の手 4-2)	山の手図書館では大人向けのおはなし会を定期開催しています。毎回、日本や外国の昔話を中心にさまざまなお話を、山の手図書館おはなしかごによる「語り」で紹介しています。今回は土の匂いがするローカルな日本のおはなしや気高い姫が主人公のグリム童話など各国の昔話を語ります。プログラムは「猿とひき蛙の餅争い」、「がちょう番の娘」ほか。童心にかえって「むかし、むかし」を楽しみませんか。予約不要。 ☎山の手図書館おはなしかご <杉山> TEL: 011-778-4506
9/12 (土)	中島公園 チャリティー フリーマーケットの 出店者募集	10:00~14:00 (雨天順延 13 日) 中島公園 (地下鉄南北線「中島公園」又は、「幌平橋」)	NPO 法人チェルノブイリへのかけはしでは、9 月 12 日開催のチャリティーフリーマーケットの出店者を募集しています。このフリーマーケットは、ボランティア団体が力を合わせ、市民のみならずへ理解と協力を求めようといわれています。出店料がフリーマーケットの運営費となります。一般の参加出店者はもちろん、ボランティアグループの参加も募集しています。出店の申し込みは往復ハガキに住所・氏名・電話番号・FAX 番号・携帯電話番号を記入し実行委まで郵送ください。参加費用として一般出店料 3,000 円、ボランティアグループ 500 円。 ☎NPO 法人チェルノブイリへのかけはし バザー実行委員会 <担当: 苅部> Eメール k.minako@kakehashi.or.jp TEL・FAX: 011-511-3680 〒064-0915 札幌市中央区南 15 条西 6 丁目 2-13 高杉マンション 101 号 ホームページ http://www.kakehashi.or.jp/
9/18 締	中・高生の ボランティア体験を 募集	締切/9 月 18 日(金) 必着	SPIRIT OF COMMUNITY ボランティア・スピリット賞 (アワード) は、ボランティア活動の表彰・情報の交換・発信の 3 つの柱で地域社会に貢献する中学生・高校生を応援します。ボランティア活動に参加して学んだことや感じたこと、将来の目標などを応募用紙の項目に沿って書いてください。活動分野は問いませんが、2008 年 4 月以降に行われた (行われている) 活動であることが応募条件です。応募対象者/12~18 歳。応募用紙/事務局に請求するか、ホームページからダウンロードすることができます。各賞/コミュニティ賞 150 組、ブロック賞 40 組、全国賞 10 組、文部科学大臣賞米国ボランティア親善大使 2 組。受賞者に活動支援金、表彰状とメダルを、応募者全員に感謝状と記念品を差し上げます ☎ボランティア・スピリット・アワード事務局 Eメール mail@vspirit.jp TEL: 03-5501-5364 ホームページ http://www.vspirit.jp

OB・OG 青年海外協力隊

「海外でボランティアをする」— 夢見たことはあるけれど、実現していない人は多いのではないのでしょうか。もしかしたらあなたが行くかも、あるいは行ったかもしれないその土地の様子を、青年海外協力隊 OB・OG の方々に教えていただきます。

第34回

泣いた! 笑った! 中国吉林省の人々と…

片井香奈さん(35歳)2007年1月~2009年1月まで、中華人民共和国の中等教育機関等で日本語教師として活動。現在、中国語翻訳のライター。旭川在住。



朝鮮民族の忘年会で、有志の同僚たちと民族舞踊を披露（筆者後列中央）

私が派遣された中国吉林省（きつりんしょう）の梅河口（ばいかこう）市は、北朝鮮との国境に程近く朝鮮民族が多いので、中国というよりも、朝鮮の趣のある地域です。私は市内に一つだけある朝鮮民族中学校に籍を置き、中学生と高校生に毎日3、4時間、日本語を教えていました。

学校内で生徒たちが私に話しかけてくる言葉は、中国語、朝鮮語、英語、日本語と国際的です。私の教え子ではない子たちも、笑顔でコミュニケーションを取ろうとしてきます。人懐っこく礼儀正しく可愛い生徒がたくさんいるから、授業も滞りなく楽しい毎日が過ごせるはず、とすっかり気を良くしましたが、どこの世界でも生徒は同じ！勉強嫌いの子には、授業イコール居眠りの時間。宿題なんてお構いなし。隠れて携帯のメールを打ち、あてられれば隣のできる子に答えさせ、食べ物と恋の話にだけ目がキラキラ…。

この学校では生徒も先生も中国語と朝鮮語の完璧なバイリンガルですが、私の言葉はなかなか通じないので、オーバーなジェスチャーを交えながら怒ったり、なだめすかしたりと四苦八苦しました。

授業に集中できず、向上心がない生徒が多いのは、家庭環境に問題があるからです。韓国や日本に出稼ぎに出ている親と、7、8年顔をあわせていない生徒も少なくありません。でも、私が寝ている生徒を無視せずにそっと声をかけたり、時には頭をついたり根気よく接して、小さな進歩を見逃さずに褒めてあげると、はにかんだ笑顔と「せんせ、ありがど」の言葉が返ってきます。愛情を注ぐとたちまち芽を出す、素朴で純粋で健気で可能性をいっぱい秘めた生徒がたくさんいました。彼らの笑顔が私の原動力であり、彼らの進歩が私の支えとなって、2年間続けることができました。

帰国する時にたくさんの手紙をもらいました。その全てに「ありがとう」の文字。私は、出来の悪い先生でした。日本でも教師でしたが、「日本語教師」としての経験は浅いし、中国語も朝鮮語もできないし、人間的にも欠陥だらけです。でも、そんな私を慕い、「ありがとう」と言ってくれる人がいます。これは2年という歳月がなした奇跡の結晶で、この小さな言葉の連鎖が、私がそこに存在した証だと実感しています。この感謝の気持ちのつながりを途切れさせないことが、今後、私のライフワークになりそうです。「ダアジャア、シェシェ!!」「カムサハムニダ!!」（=ありがとう）

帰国する時にたくさんの手紙をもらいました。その全てに「ありがとう」の文字。私は、出来の悪い先生でした。日本でも教師でしたが、「日本語教師」としての経験は浅いし、中国語も朝鮮語もできないし、人間的にも欠陥だらけです。でも、そんな私を慕い、「ありがとう」と言ってくれる人がいます。これは2年という歳月がなした奇跡の結晶で、この小さな言葉の連鎖が、私がそこに存在した証だと実感しています。この感謝の気持ちのつながりを途切れさせないことが、今後、私のライフワークになりそうです。「ダアジャア、シェシェ!!」「カムサハムニダ!!」（=ありがとう）

帰国する時にたくさんの手紙をもらいました。その全てに「ありがとう」の文字。私は、出来の悪い先生でした。日本でも教師でしたが、「日本語教師」としての経験は浅いし、中国語も朝鮮語もできないし、人間的にも欠陥だらけです。でも、そんな私を慕い、「ありがとう」と言ってくれる人がいます。これは2年という歳月がなした奇跡の結晶で、この小さな言葉の連鎖が、私がそこに存在した証だと実感しています。この感謝の気持ちのつながりを途切れさせないことが、今後、私のライフワークになりそうです。「ダアジャア、シェシェ!!」「カムサハムニダ!!」（=ありがとう）

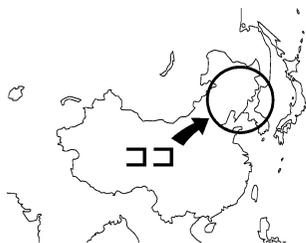


日本語演劇発表会の後で

豆知識

豆知識

漢字発祥の地中国では、外来語だってすべて漢字で表しちゃう！麦当劳（=マクドナルド）、三明治（=サンドイッチ）、可口可乐（=コココーラ）…。



▼応募相談・活動などボランティアに関するお問い合わせは

独立行政法人 国際協力機構 札幌国際センター(JICA 札幌)

〒003-0026 札幌市白石区本通16丁目南4番25号 TEL: 011-866-8393 Eメール sictpp@jica.go.jp



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!

お茶の間めぐり

検索

このコーナーは、赤い羽根共同募金の支援を受けています。

Vol.23

ふれあいサロン暁星（ぎょうせい）の会

場 所 稲穂会館 札幌市手稲区稲穂3条5丁目

日 時 第3木曜日 10:00~12:00

参加費 100円

参加対象 暁星第一町内に所属する60歳以上が対象です。
町内会女性部の活動の一環のため、町内会外の方はお断りします

主催・連絡先 暁星第一町内会
TEL: 011-682-5066 (西田女性部長)



始めたきっかけ

これまでの町内会活動の反省や町内会員の高齢化などを総合的に勘案すると、活動の活性化が必要でした。そこで、定期的集まって気軽におしゃべりができるサロンやパークゴルフ会などの立ち上げを、町内会広報誌を通じて呼びかけました。

今では62歳から89歳までの会員22人とボランティア3人で、手作りのプレゼントで祝う年4回の誕生会や新年会、ジギスカン、クリスマスパーティーなどのイベントを楽しむほか、ラジオ体操や転倒予防ストレッチなどを取り入れた軽体操で健康づくりにも励んでいます。



参加者の声

町内会長や女性部長、時には稲穂連合町会長が飛び入り参加し、地域の問題を提供していただきながら、和やかな雰囲気でおしゃべりを楽しんでいます。参加されている方からは「毎月の例会を待ちわびている」(80歳代女性)や「身体が不自由なので、この集いに来るのが生きがい」(70歳代女性)などの声が上がっており、地域コミュニティの場としての役割を実感します。

現在は口コミのほか、町内会広報誌を通じて高齢者の参加を呼びかけております。



ボラナビカフェも
毎月開催しています。



日 時 / 8月22日(土) 10:00~11:30

場 所 / ボラナビ事務所(中央区北5西6 札幌ビル7階)

内 容 / テーマを決めずに楽しく話し合う場です。
どなたでも参加できます。

参加費 / 1,000円 定 員 / 10人

参加方法 / 要予約。ボラナビホームページから、
又は電話やEメールでお申し込みを。

TEL: 011-242-2042

volunavi@npohokkaido.jp

6月の

事務局の1カ月を
振り返りつつご紹介



- 3(水) ●掲載された方が「30人近く問い合わせがあり、活動の支えになっている」と事務局にあいさつにいらしゃった。ボランティアを募集する方、参加された方の喜びの声がスタッフの活動の支えになります。みなさん、お気軽に情報を寄せてください。
- 11(木) ●道が行う事業でイトーヨーカ堂に半年間、ボラナビを置く事が決まった。屯田店とアリオ札幌店です。見かけたら、お手にとってくださいね。
- 14(日) ●札幌市のさぼーとほっと助成制度に応募した企画で、森田と高山が公開プレゼンを行った。後日、助成決定の通知をいただき、10月号から新コーナーを始める予定。
- 17(水) ●ボラナビ7月号が納品された。狭い事務所

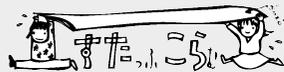
に4万部弱が積み上げられる光景は何度見ても圧倒される。ボラナビさん(ボラナビ倶楽部のボランティア)と4人で各所に発送するための梱包作業を行った。●札幌市からの委託事業「企業者向けメールマガジン」の第1号を発行。土日・祝日にできるボランティアを紹介した内容。より多くの方がボランティアに関心を持ってくれますように。

18(木) ●地域の課題に取り組もうとする方とお会いし、お話を伺った。道外にはその先進事例が多いので、ぜひ北海道でも実現して欲しい。

23(火) ●NICE(日本国際ワークキャンプセンター)の活動を知る。国内でも世界各地・国内でワークキャンプや長期ボランティアに参加される方が多いとのこと。NICEについては6ページをご参照ください。

24(水) ●表紙イラスト募集のポスターを市内の専門学校3校に貼らせていただくことになった。プロ・アマ問いませんので皆さん、ふるってご応募ください。募集要項はボラナビのホームページでも紹介しています。

29(月) ●ボラナビを見た月寒あんぱん本舗(株)ほんま様よりご協力の申し出をいただく。8月のボラナビカフェから、お菓子を提供して下さることになった。



友人の家で井戸をつくるという。7メートルも掘れば水のところに届くとのこと。飲み水には不向きでも非常時の水の確保になれば、という考えらしい。そういえば、私が子どもの頃は祖母の家にも井戸があった。災害や事故で水道が止まってしまうことを考えると井戸を見直すのもいいと思う。(村上)

寄付をお待ちしております

月刊ボラナビの発行に充てるため
寄付を受け付けております。

1万円以上の寄付者は
裏表紙でお名前を
ご紹介しております。

定額給付金の使い道の
一つとしても、ぜひ
ご検討ください。



NPO法人ボラナビ倶楽部

登録無料 欲しい情報がお手元に

ボラナビ アラート

活動したい地域・分野・時間帯で
選んで登録。ご希望にあった最新の
ボランティア・イベント情報をお届け!
携帯からも簡単登録→

<http://npohokkaido.jp/volunavi/modules/vsearch/index.php?controller=user>

月刊ボラナビの配置先 ボラナビは毎月25日に発行しています(約1,000ヶ所にて無料配布中)。今月は札幌市南区の配置先をご紹介します。

■札幌市 ●南区/中和石油(FW 藤舞・もなみ・FW 真駒内)/北海道エネルギー(チャレンジ川沿・川沿・藻岩・セルフ藻岩)/札幌信用金庫(川沿支店・澄川支店)/北海道銀行(川沿支店・澄川支店・ふじの支店・真駒内支店)/札幌市立高等専門学校/澄川図書館/すみかわ地区センター/藤野地区センター/南区社会福祉協議会/南区民センター/南区役所/藻岩地区センター/まちづくりセンター(定山溪・真駒内(南区民センター内)・石山・藤舞・藤野(藤野地区センター内)・藻岩(もいわ地区センター内)・藻岩下・澄川・芸術の森地区)/南区体育館/札幌日産自動車(藻岩支店)/Honda Cars 札幌南32条店・朝文教堂川沿店/TSUTAYA 川沿店/コープさっぽろ(ソシア店・西岡店・藤野店)/札幌東急ストア(自衛隊駅前店・藤野店・真駒内店)/マックスバリュ(澄川店・石山店)/北雄ラッキー川沿店/ホクレンショップ中の沢店/ポスファール藻岩店/ラルズマート(石山店・真駒内店)/北海道東海大学/北海道文教短期大学/ドコモショップ(藤野店・澄川店・真駒内店)/北電札幌南支社/Ukula スイッチ/ニトリ川沿店

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>

※配置に協力していただいている皆さま、ありがとうございます。札幌市内の小中学校と北海道内の社会福祉協議会に配付しています。

遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中村専売所様のご協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。一部地域では、ポスティングをしています。

ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (サシス順)

札幌信用金庫様

寺岡ファシリティーズ株式会社様

有限会社北海道新聞中田専売所様

札幌通運労働組合様

中道リース株式会社様

北海道文化放送様

城宝和茂様

株式会社ニトリ様

遊佐新聞販売株式会社様

進藤芳彦様

北雄ラッキー株式会社様

エックス様

生活クラブ生活協同組合様

北海道銀行様

株式会社 HBA 様

株式会社土屋ホーム様

北海道新聞社様

株式会社 NTTドコモ様

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなっています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をくださった場合は、お名前を誌面でご紹介しています。ぜひ、ご協力ください。政治団体・宗教団体などからの寄付はお断りさせていただく場合があります。ご了承ください。

■情報掲載料金 (各1号につき)

種類	サイズ (天地×左右)	料金
企業・行政など広告A	50 mm×157 mm	63,000円
企業・行政など広告B	50 mm× 76 mm	31,500円
NPO・NGOの情報A	50 mm×157 mm	10,500円
NPO・NGOの情報B	50 mm× 76 mm	5,250円
NPO・NGOの情報C	定型	無料
裏表紙	50 mm×157 mm	105,000円
バナー広告	60ピクセル×120ピクセル	52,500円

※基本的に前払いをお願いいたします。

※左記の料金は、ご自身で制作された場合のものです。ボラナビ倶楽部に制作を依頼される場合は、別途ご相談ください。(A=6,300円、B=4,200円、バナー広告=6,300円)

※誌面構成上、広告スペースは白地とし、スペース全体にベタ引き・アミ引きの使用はご遠慮ください。

※バナー広告の掲載団体・個人は協賛一覧でご紹介させていただきます。

※「NPO・NGOの情報C」は、誌面の都合により掲載できない、又は縮小する場合があります。

■定期購読のご案内

●各号1部(6ヵ月間)..... 1,575円

複数部を希望される場合は、ボラナビ倶楽部までお問い合わせください。

●お申込み方法 定期購読ご希望の方は、ボラナビ倶楽部までご連絡ください。

定期購読のお申し込みをされる場合(特に企業でお申し込みの場合)は、協賛をご検討くださいますようお願いいたします。

協賛については上記の「寄付金について」をご覧ください。

ボラナビ倶楽部への お振り込みは

■ゆうちょ銀行(郵便振替) / 02700-1-5671

■北洋銀行北7条支店 / (普)3662056

■北海道銀行札幌駅北口支店 / (普)0816050

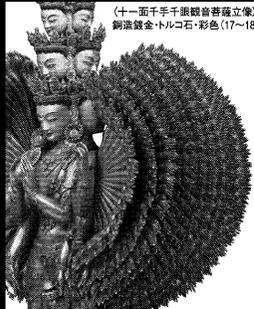
■北海道労働金庫道庁支店 / (普)3153060

■札幌信用金庫本店 / (普)4255071

●口座名: ボラナビ倶楽部



QRコード対応携帯のみ



(十一面千手千眼観音菩薩立像)(部分)
銅造 鎌倉・弘長寺・彩色(17~18世紀)

聖地
チベット
ポタラ宮と
天空の至宝

2009年7月11日(土)~8月23日(日)

開館時間 9:30~17:00(入場は16:30まで)。
夜間開館日 会期中の金曜日は9:30~19:30(入場は19:00まで)。7月17日は9:30~21:00(入場は20:30まで)。
休館日 月曜日(ただし7月20日を除く)、7月21日(火)。
観覧料 一般1200(1000)円、高大生700(600)円、小中生500(400)円 消費税込み。
()内は前売りおよび10名以上の団体料金、リピーター料金。
※リピーター料金は、北海道立近代美術館で開催された特別展の半券をご提示いただいた場合の料金。
※これくしょん・ぎやうりんの共通券は一般1400円、高大生800円(当日券のみ)。

主催 / 北海道立近代美術館、北海道新聞社、HBC北海道放送、中華文物交流協会、
中国チベット文化保護発展協会、聖地チベット農実行委員会
後援 / 文化庁、中国国家文物局、中国大使館、北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、
北海道PTA連合会、北海道小学校長会、北海道中学校長会、北海道高等学校長協会、
北海道私立中学高等学校協会、社団法人北海道私立専修学校各種学校連合会
協力 / 日本航空、JR北海道 出品協力 / 中国チベット自治区文物局、中国文物交流中心 企画協力 / 大広

前売券発売所 (7月10日まで) : 北海道立近代美術館、道新プレイガイド、大丸プレイガイド(大丸藤井セントラル内)、4プラプレイガイド、北海道新聞各支社(北見、苫小牧は道新文化センター)、ローソンチケット(コード: 17047)、セブイレブ(商品コード: 3001528)、サンクス、ファミリーマート、チケットぴあ(以上3店Pコード: 688-562)、JR北海道の主な駅のみどりの窓口・ツインクルプラザ ほか

北海道立近代美術館
Hokkaido Museum of Modern Art

〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目
TEL 011-644-6882 デレフォンサービス 011-612-7000
http://www.aurora-net.or.jp/art/dokinbi/

前売券好評発売中!

北海道新聞社ホームページ
http://event.hokkaido-np.co.jp/から
前売券・当日券を購入できます。

北海道新聞社

■ホームページ URL
http://www.npbokkaido.jp/volunaw/
■メールアドレス
volunaw@npbokkaido.jp

■発行 / NPO 法人 ボラナビ倶楽部
〒060-0005
札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル7階
TEL 011-242-2042 FAX 011-242-2043

■発行日 / 2009年7月25日
■発行部数 / 38,500部
■印刷 / 鶴ヶ島印刷
■イラスト / タケタミヲ

この印刷物は環境にやさしい「豆インキ」を使用しています。